

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【長崎県】

1 実践テーマ	【Vスポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成】
2 実施対象者	佐世保特別支援学校 肢体不自由教育部門 高等部 256名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 教科名（ 体育 ） ② 行事名（ 遠足、体育祭、交流及び共同学習、球技大会 ） ③ その他（ クラブ活動 ） <p>(2) 地域における活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ① イベント名（ オリパラ事業・障害者スポーツ大会 ） ② その他（ ボッチャ甲子園、他校との交流試合 ）
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・ボッチャを通して、生徒がスポーツに親しむ姿勢を育む。 ・チームスポーツを通して仲間意識やコミュニケーション能力を高める。 ・ボッチャを通して、他部門、他学校の生徒たちと交流を行う。
5 取組内容	<p><時系列で記載></p> <ul style="list-style-type: none"> ・春の遠足でレクリエーションとしてボッチャを行う。 ・体育祭の種目に採用、実施。 ・体育の授業でボッチャを取り扱う。 ・放課後に1時間程度練習会実施。（志願者のみ） ・5月の障害者スポーツ大会に出場（3名） ・7月に諫早特別支援学校とボッチャ交流会を行う。（学部全体） ・リオパラリンピック選手木谷選手との交流。 ・7月にボッチャ甲子園に代表1名参加。高等部全体に出発報告を行う。 ・ボッチャ愛好会設立申請。 ・10月の文化祭において、ボッチャの活動やルールの報告を行った。 ・12月交流及び共同学習において他校との交流でボッチャを行う。 ・12月に知的障害教育部門と合同で球技大会（ボッチャ）。 ・12月にオリパラ事業で、車いす陸上選手の副島正純選手と講演・交流を行う。

	
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・諫早特別支援学校との練習会（7月に4回、12月に1回）。 ・愛好会設立
<p>7実践において工夫した点（事業の特色）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒一人一人がボッチャを楽しむ様子が見られ、意欲的に練習やゲームに参加することができている。 ・生徒がルールを理解し、審判をしようとする姿が見られるようになった。 ・公式試合に向けて放課後練習を行い、余暇の時間を楽しんだり、有効に過ごしたりすることができるようになった。土日に開催される練習会にも意欲的に参加することができ、活動の幅が広がった。 ・生徒の実態に応じた補助具を作成し、生徒の主体的な動きでボールを転がすことができるようにした。 ・通年で取り組むことにより、生徒や教師、保護者にもボッチャのルールが浸透し、より全体で楽しむことができるようになってきた。
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者の育成 ・練習方法について ・補助具の精度
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の活動を継続して実施 ・愛好会の他校や他グループとの練習試合